



病児保育所 ぶちはぴだより

6かづ

あじさいの美しい季節になりました。梅雨に入ると、日々の気温差で体調を崩しやすくなってしまいます。バランスの良い食事や睡眠をとり、元気に梅雨を乗りきっていきましょう。

虫よけ剤について

◇虫よけ剤の危険性

一般的によく使われている多くの虫よけ剤は、「ディート」と呼ばれる化学物質を含んでいます。

◇ディートとは

一般的に毒性は低いとされていますが、急激に一定量を口から接種した場合や慢性的な皮膚適用の場合、血圧低下、けいれん、発疹などの症状を呈するとされています。商品によって、ディートが含まれる量が異なるまたは、明記されていないため取り扱いや使用方法に注意が必要です。

☆過去にはこんなことも☆

- ・33歳女性が100%ディート液を50ml服用後、昏睡、血圧低下、けいれんを生じ死亡。
- ・3歳女児が、濃度15%ディートを毎日2週間、皮膚・衣類に使用し、震戦、運動失調、発音不明瞭を起こした。（海外の事例）

◇ディートを含有する虫よけ剤の使用目安として

- ・6ヶ月未満の乳児には使用しない
- ・6ヶ月以上2歳未満の小児への使用は1日1回
- ・2歳以上12歳未満の小児への使用は1日1～3回

虫よけ

参考文献) 厚生労働省ディートを含有する医療品及び医療品部外品に関する安全対策について



♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪



岩国市医療センター医師会病院
病児保育所 ぶちはぴ
岩国市室の木町3丁目6-12
予約・お問合せ 0827-28-2223
ホームページ iwakuni-med.jp
看護師 吉水



むし歯予防デー（6月4日～6月10日）



むし歯を予防するには…？

- ①歯みがきでむし歯菌を減らす
- ②フッ素などで歯を強くする
- ③定期的に歯科医院（検診）へ行く
- ④生活習慣を見直す

残念ながら、歯みがきだけでは不十分なんですね。この4つを組み合わせて虫い歯を予防していきましょう！



「食べたらみがく」を基本に、1日1回は、お子さまの歯を見てあげましょう。



《フッ化物のむし歯予防効果》

- 1 再石灰化を促す
- 2 歯質を強化する
- 3 むし歯菌の活動を抑える
- 4 酸の产生を抑える

